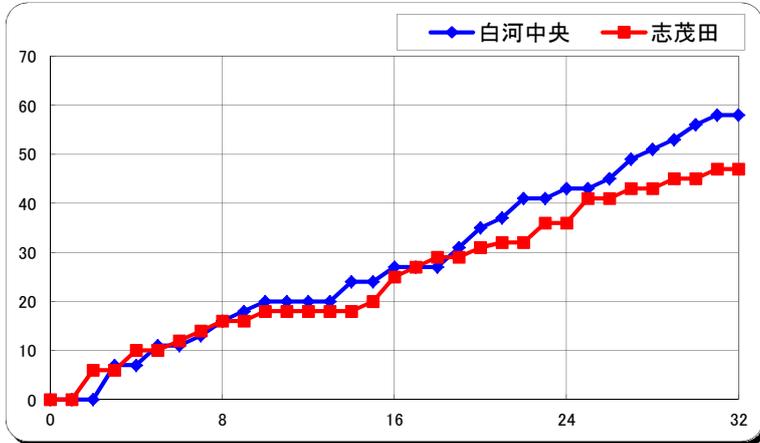




【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		白河中央					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	齋藤 彩実	×	15	1	6	0	1
5	遠藤 桐	×	14	0	6	2	3
6	矢上 彩乃	×	0	0	0	0	0
7	國井 彩友美	×	8	2	1	0	0
8	横井 愛薫	／	7	1	2	0	1
9	遠藤 愛李	×	14	0	7	0	1
10	深野 実玖	／	0	0	0	0	0
11	丹治 明日奈	DNP	0	0	0	0	0
12	堀 みずか	DNP	0	0	0	0	0
13	遠藤 さくら	DNP	0	0	0	0	0
14	菊地 由莉	DNP	0	0	0	0	0
15	鈴木 知沙美	DNP	0	0	0	0	0
16	黒須 理緒菜	DNP	0	0	0	0	0
17	鈴木 未悠	DNP	0	0	0	0	0
18	深谷 莉菜	DNP	0	0	0	0	0
監督	橋本 高尚						0
コーチ	室井 裕子						0
合計			58	4	22	2	6

Team B		志茂田					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	福田 舜菜	DNP	0	0	0	0	0
5	忍田 恵	×	9	1	3	0	4
6	池田 美波	DNP	0	0	0	0	0
7	高橋 華菜	×	2	0	1	0	2
8	塩田 結香	DNP	0	0	0	0	0
9	新貝 未羽	DNP	0	0	0	0	0
10	小笠原 美奈	×	17	0	8	1	0
11	小沼 康乃	×	13	2	3	1	0
12	渡部 亜矢	×	2	0	1	0	1
13	佐藤 蓮	／	4	0	2	0	0
14	高橋 芽生	DNP	0	0	0	0	0
15	倉島 綾乃	DNP	0	0	0	0	0
16	長谷川 楓	DNP	0	0	0	0	0
17	山井 ケルビン	DNP	0	0	0	0	0
18	関 楓佳	DNP	0	0	0	0	0
監督	林田 伸一郎						0
コーチ	田島 幸奈						0
合計			47	3	18	2	7

大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																	
会場	さいたま市記念総合体育館																	
日時	平成24年8月22日(水) 9:30																	
コート	Cコート	第1試合																
カテゴリ	女子	予選Kリーグ																
主審	松澤 清市 (長野県)																	
副審	磯邊 陽子 (高知県)																	
Team A			Team B															
白河中央	58		47 志茂田															
(福島県)			(東京都)															
		<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>11</td><td>2nd</td><td>9</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>15</td><td>4th</td><td>11</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	16	1st	16	11	2nd	9	16	3rd	11	15	4th	11	OT			
16	1st	16																
11	2nd	9																
16	3rd	11																
15	4th	11																
OT																		

【戦評】

予選リーグ1試合目、両チームハーフコートマンツーマンDefでスタート。緊張感から両チームともシュートが決まらない。志茂田#11、#5の3Pで先制、白河中央も#7の3P、#9#5のフィールドゴールで巻き返す。志茂田は#10、#11のジャンプシュート、白河中央は#5#15の速攻、#7の3Pで応戦し1Qは16-16の同点で終了。2Q、志茂田はハーフコート1-1-3のゾーンDefに替え、白河中央はハーフコートマンツーマンDef、白河中央#9がゴール下を決めると、志茂田#10ジャンプシュートで返す。その後互いに行きつりとしたDefでお互いに攻めあぐねる。4分過ぎから白河中央#8、#4の速攻が決まり白河中央24-18志茂田とリード、残り2分30秒で志茂田タイムアウトを取る。志茂田#11のゴール下、3Pで追い上げ、前半白河中央27-25志茂田でハーフタイム。

後半、志茂田ハーフコート1-1-3ゾーンDef、白河中央ハーフコートマンツーマンDefでスタート。志茂田#10ジャンプシュート、#5の速攻で逆転、それに対し白河中央#4の2本連続シュートで再逆転、さらに#9へのゴール下への速いパスで1-1-3ゾーンDefを崩し始めた。39-32と白河中央がリードしたところで、志茂田が後半2回目のタイムアウト(残り2分30秒)。白河中央はオールコートマンツーマンDefに切り替えたが、志茂田#11#5にフィールドゴールを決められ白河中央41-36志茂田となったところで、白河中央タイムアウト(残り1分37秒)。白河中央#8がゴール下を決め、白河中央43-36志茂田で3Q終了。4Q開始早々、志茂田#10の連続ゴールで白河中央43-41志茂田と追いつける。息詰まる一進一退の攻防が続く。白河中央ハーフコートマンツーマンDef、志茂田1-1-3ゾーンDef。2分過ぎ白河中央パスカットから速攻が立て続けに決まり白河中央53-43志茂田と10点差になったところで、志茂田3回目のタイムアウト(残り3分40秒)。志茂田はオールコートマンツーマンDefから1-1-3ゾーンDef、ダブルチームでボールを奪いに行き#10、#11がゴール下を決めるが追撃及ばず、白河中央58-47志茂田で終了。お互い激しいDefで一進一退の攻防が繰り広げられ、息の抜けない好ゲームであった。

【戦評記入者】

西海谷 成一